

さくちゅう

桜山中だより 7月号

SD—Iグランプリ

毎年恒例の生徒会企画である「SD—Iグランプリ」。今年はクイズ大会のような形で実施しました。代表者によるクイズ大会は、クラスの代表が学年を越えた縦割りグループに所属して、グループ対抗で行いました。また、その映像を全校で鑑賞後、全校生徒が答える問題もあり、タブレットで回答しました。ICT を駆使して仲間との交流を促進する生徒会執行部。今年の生徒会スローガンは「自ら 」。で、そのスローガンの下、まずは執行部がその姿を見せています。これまでにない新しい風が桜山中に吹いています。



代表者によるクイズ大会



クイズ番組さながらの演出



全校放送とタブレットで全員参加

地域交流会

8月3日と9日に地域交流会がありました。これは地域の高齢者の方々が集うサロンに生徒会執行部が参加をして高齢者の方々と交流するというものです。今年も感染予防のため、規模を縮小しての実施となりましたが、お互いが元気をもらい、笑顔になれる時間を過ごすことができました。

今年も高齢者の方へ渡すプレゼントを生徒会執行部が企画し、校内でボランティアを募って手作りしました。製作時はここでも縦割りのグループごとに活動できるようにグループ分けをしました。

生徒会企画によって、仲間と協働する場面が増え、さらに学年・クラスを越えた生徒同士の絆を深めることにもつながっています。



ボランティアによるプレゼント作り



地域交流会でのプレゼント渡し



「言葉の並べ替えクイズ」で交流